

土木学会 鋼構造委員会「鋼構造スキルスタンダード検討小委員会」委員の募集

土木学会鋼構造委員会では、以下の小委員会を新たに設置いたします。本小委員会にご参加いただける方を募集いたします。本小委員会の目的および内容は以下の通りです。

1. 委員会名称

鋼構造スキルスタンダード検討小委員会

2. 委員構成

委員長： 山口隆司（大阪公立大学）
幹事長： 有村健太郎（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）
幹事長： 蔭山裕太（株式会社横河ブリッジ）
幹事： 未定（依頼中）
委員： 公募による（20名程度を想定）
連絡幹事： 有村健太郎（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）

3. 委員会設立の背景および目的

鋼構造分野の持続的な発展のためには、これまでの技術および知識の体系を整理し、次世代に継承するとともに、将来、鋼構造分野での活躍を期待する人々に対し、獲得すべき知識等のスタンダードを示すことが重要である。本小委員会では、鋼構造分野において必要な工学および経験などの知識、知見を体系化し、スキルスタンダードを示すとともに、大学・高専等の高等教育機関における鋼構造学のモデルカリキュラムを提示する。なお、既存の資格についても調査し、それらも考慮したものを作成する。さらに、民間企業の若手技術者が技術基準の背景、要求事項を理解して、自律して実務を遂行するための備えるべき知識、技術等を示す。

4. 活動期間と活動方法

- 2025年11月～2027年10月（2年間） ※旅費、交通費は支給されません
- 年2回程度の委員会及び年4回程度のWG活動（対面およびオンライン開催）

5. 活動内容

- 大学カリキュラム及び各社における教育内容の現状調査
- 点検・診断資格におけるテキスト内容調査
- 海外における実態調査
- アンケート・ヒアリングによるニーズ調査
- 他分野におけるスキルスタンダードの事例調査
- 高等教育機関における鋼構造学のカリキュラムの検討
- 鋼構造分野の技術基準を理解し、解釈して具現化するための習得技術の検討

- スキルスタンダードの定着に向けた仕組みや評価基準の検討 など

6. 成果

- 鋼構造分野において必要なスキルスタンダードの提示
- 高等教育機関における鋼構造学のカリキュラムの提示

7. 応募方法

本小委員会に委員として参加を希望される方は、(1) 氏名、(2) 年齢、(3) 所属、(4) 連絡先（住所、電話番号、E-mail アドレス）、(5) 興味にある検討事項等を、下記の応募先まで E-mail に記載いただきご連絡ください。応募の際のメール件名は「鋼構造スキルスタンダード検討小委員会参加希望」とご記入ください。

応募の締切は 2025 年 9 月 30 日（火） とします。

8. 応募要件

以下のような思いを抱く技術者にご参加いただけることを考えております。産官学からの応募を期待します。

- 鋼構造を継続的に発展させるために次世代に技術継承をしたい方
- 今後この分野を目指す学生、後輩の育成のために習得すべき技術を示したい方
- 鋼構造分野に関するスキルアップを考えてみたい方 など

<応募先，問合せ先>

有村健太郎（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）

E-mail: arimura(at)oriconsul.com ※(at)は@に変更してください

以 上